

4 危険な場所から 全員避難!!

3 危険な場所から 高齢者等は避難!!

※令和3年5月20日に避難勧告は廃止されました

警戒レベル

避難情報等

避難行動等

5

大雨特別警報に相当

緊急安全確保

注：必ず発令されるものではありません。

すでに**安全な避難ができず命が危険な状況**です。
命を守るための最善の行動をとりましょう。
「警戒レベル5」の発令を待ってはいけません。

～ 警戒レベル4までに必ず避難! ～

4

氾濫危険水位に相当
土砂災害警戒情報に相当

避難指示

危険な場所から全員避難

速やかに安全な場所へ避難しましょう。
公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。

3

避難判断水位に相当
大雨・洪水警報に相当

高齢者等避難

危険な場所から高齢者等は避難

避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。
その他の人は、避難の準備を整えましょう。

2

大雨・洪水注意報等
〔気象庁が発表〕

避難に備え、ハザードマップ等により、自らの**避難行動を確認**しましょう。

1

早期注意情報
〔気象庁が発表〕

災害への心構えを高めましょう。

「高齢者等避難」と「避難指示」で避難行動を呼びかけます!【例】

「警戒レベル3、高齢者等避難」を〇〇区全域に発令し、指定避難所の〇〇小学校、〇〇体育館を開設しました。この地域の危険な場所にお住まいで、避難に時間を要する方は、避難してください。すでに、道路の冠水などにより安全に避難できない場合は、建物の2階に避難するなど、身の安全を確保してください。

「警戒レベル4、避難指示」を〇〇区全域に発令し、指定避難所の〇〇小学校、〇〇体育館を開設しました。この地域の危険な場所にお住まいの方は、全員避難してください。すでに、周囲が危険な状態にある場合は、建物の2階に避難するなど、身の安全を確保してください。

「警戒レベル5、緊急安全確保」を発令しました。〇〇川の水位が〇〇付近で堤防を越え氾濫しました。〇〇地区にいる方は、直ちに、頑丈な建物の2階や近くの安全な場所に避難するなど、命を守るための最善の行動をとってください。

防災情報

リンク集



自主避難の判断に必要な気象状況などへのリンク集を市ホームページに掲載しています。地域や家庭での防災対策に役立ててください。



防災情報リンク集

災害情報を安全メールで発信中



安全メール

コミュニティFM放送

76.1MHz



広報Jステーション(月～金曜日 17:05～)などで行政情報を発信しています。



ひなん
「避難」って
何すれば
いいの？

小中学校や公民館に行くことだけ
が避難ではありません。
「避難」とは「難」を「避」けること。
下の4つの行動があります。



行政が指定した避難場所 への立退き避難

安全な親戚・知人宅 への立退き避難

自ら携行するもの

- ・マスク
- ・消毒液
- ・体温計
- ・スリッパ 等



普段から災害時に避難
することを相談して
おきましょう。

※ハザードマップで安全か
どうかを確認しましょう。



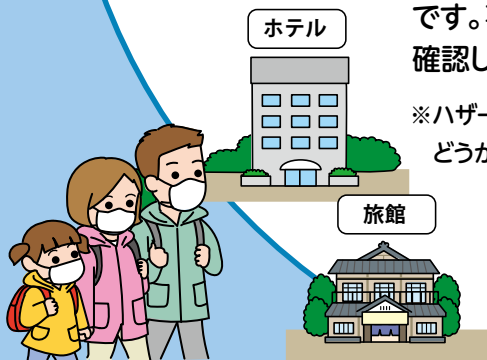
普段から
どう行動するか
決めておき
ましょう

安全なホテル・旅館 への立退き避難

屋内安全確保

通常の宿泊料が必要
です。事前に予約・
確認しましょう。

※ハザードマップで安全か
どうかを確認しましょう。



ハザードマップで以下の
「3つの条件」を確認し
自宅にいても大丈夫かを
確認することが必要です。

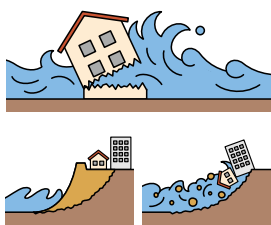
※土砂災害の危険がある
区域では立退き避難が
原則です。



想定最大浸水深

「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

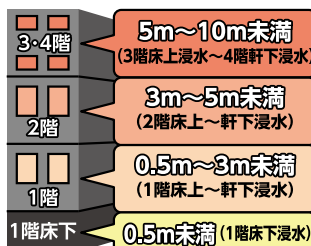
① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
(入っていると…)



流速が速いため、
木造家屋は倒壊する
おそれがあります

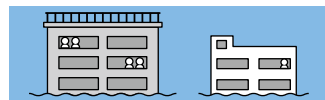
地面が削られ家屋は
建物ごと崩落する
おそれがあります

② 浸水深より居室は高い



③ 水がひくまで我慢でき、
水・食糧などの備えが十分
(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になる
ほか、電気、ガス、水道、トイレ等の
使用ができなくなるおそれがあります



※①家屋倒壊等氾濫想定区域や③水がひくまでの時間(浸水継続時間)は、市の洪水ハザードマップをご確認ください。

豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認してください。